

---

# 新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

---

対象期間 1月3日～1月9日

1月11日 健康医療福祉部感染症対策課

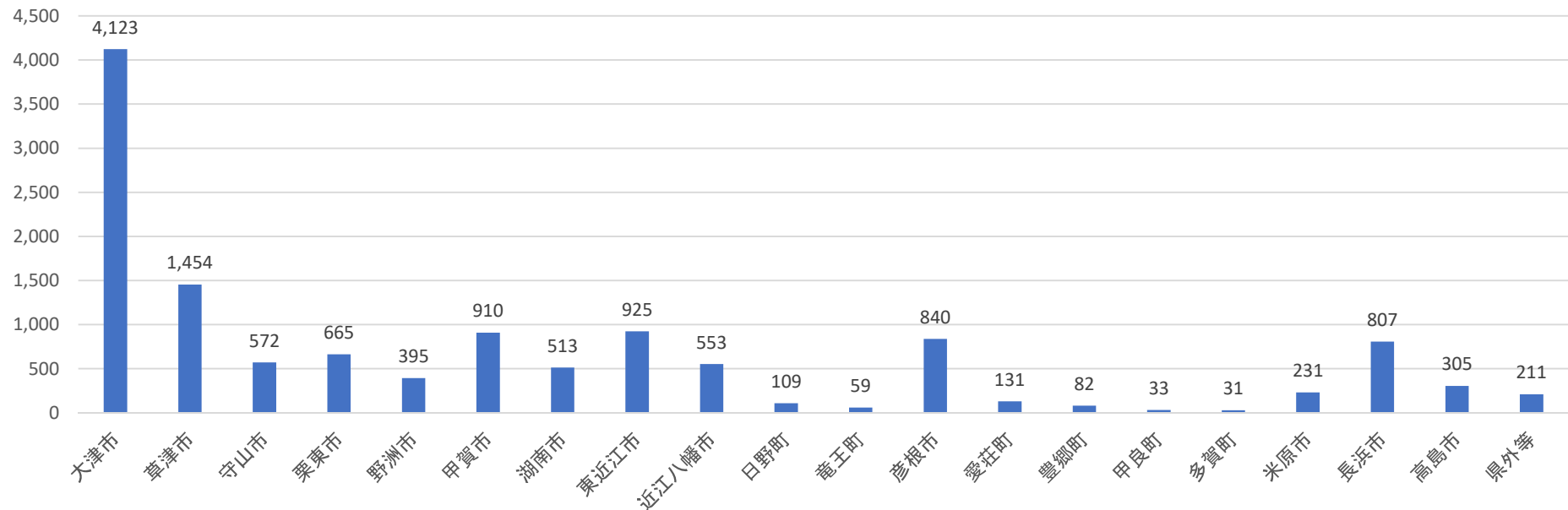


# 1、県内の感染状況について

## 1) 県内の陽性者発生状況

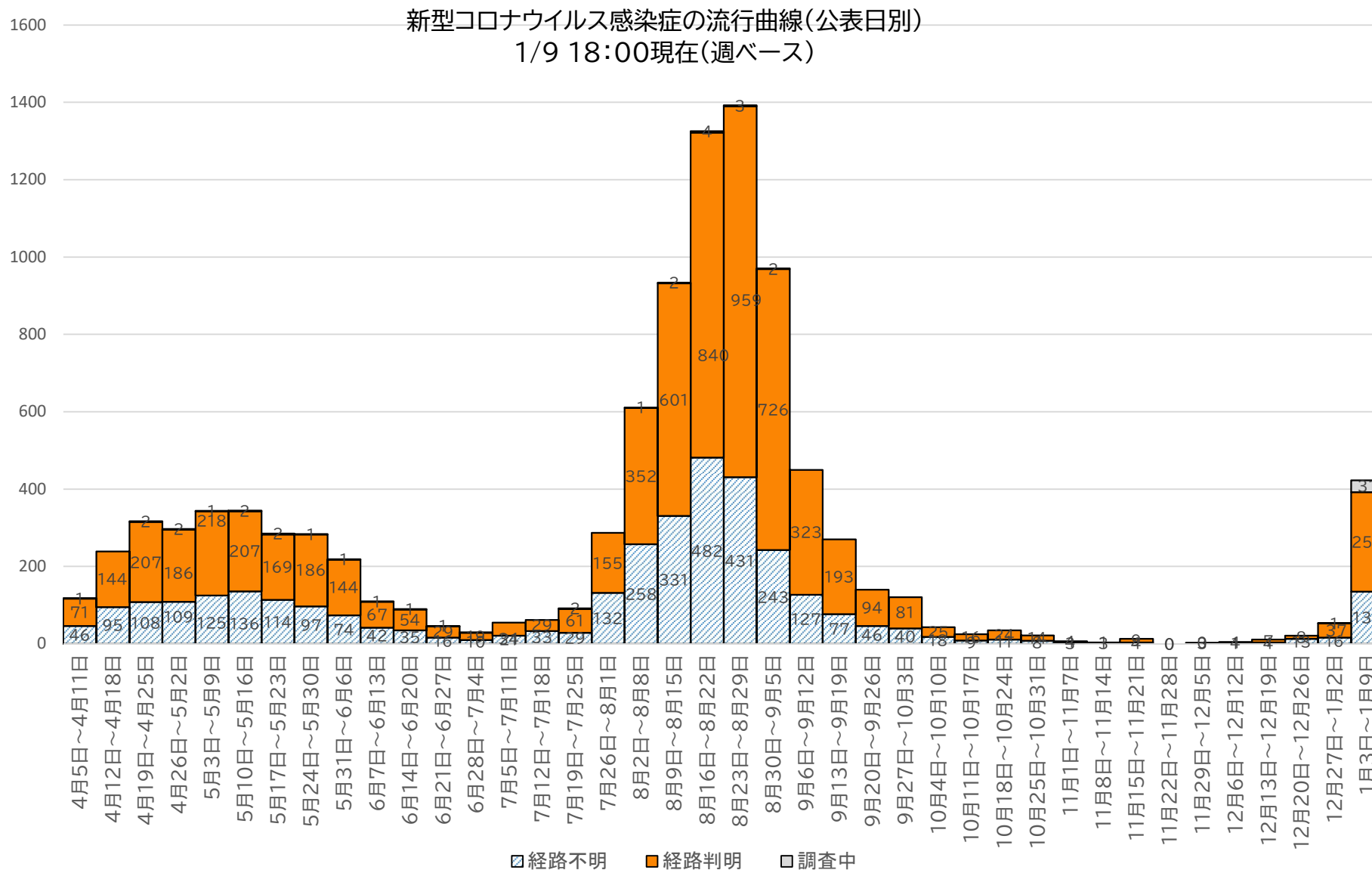
	新規感染者数
今週の報告数(1/3~1/9)	423人
累計(1/9時点)	12,949人

## 2) 市町別の累計陽性者発生状況



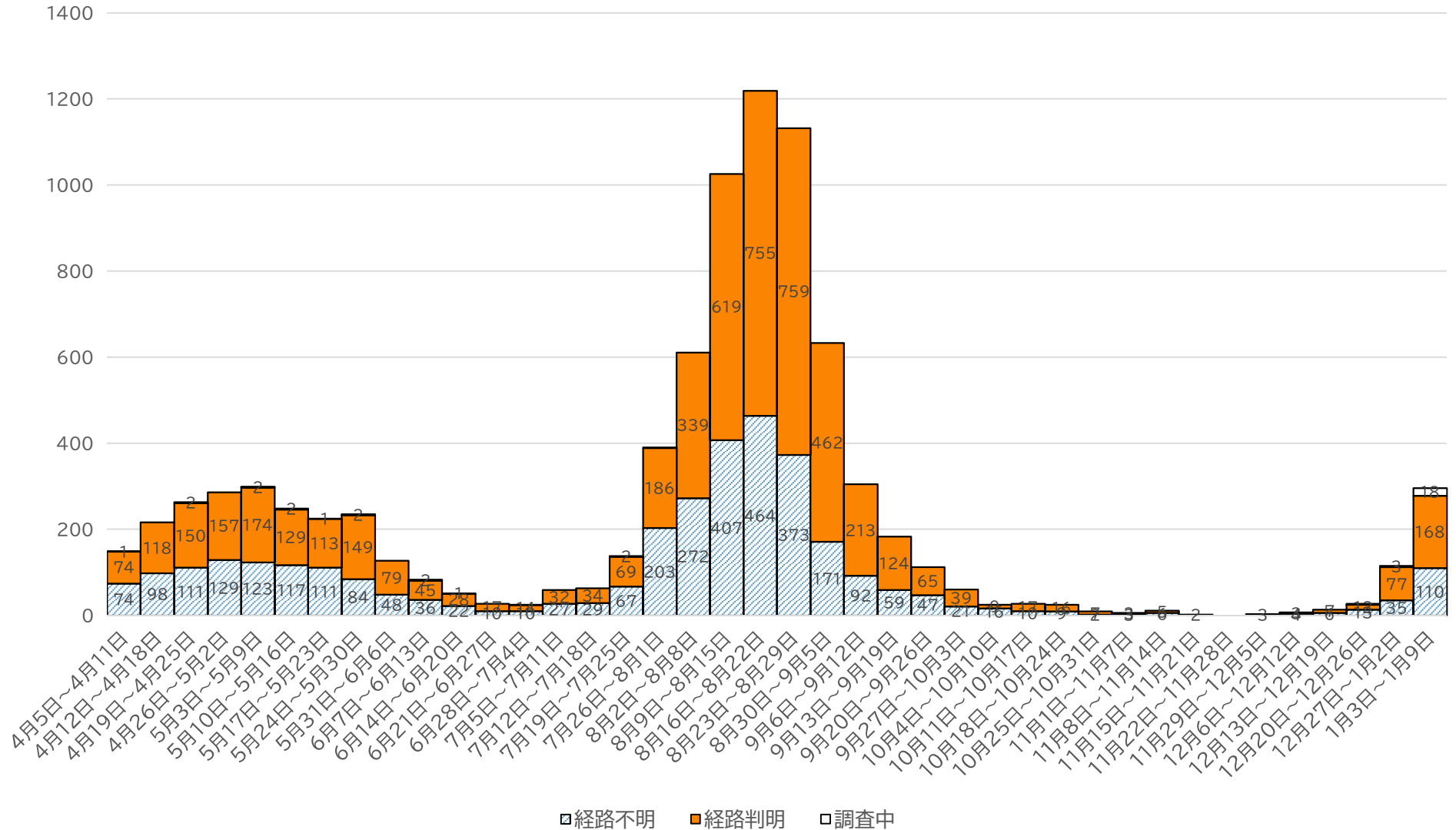
### 3) 県内の感染動向

#### ① 流行曲線(公表日別)(1月9日現在)



## ②流行曲線(発症日別)(1月9日現在)

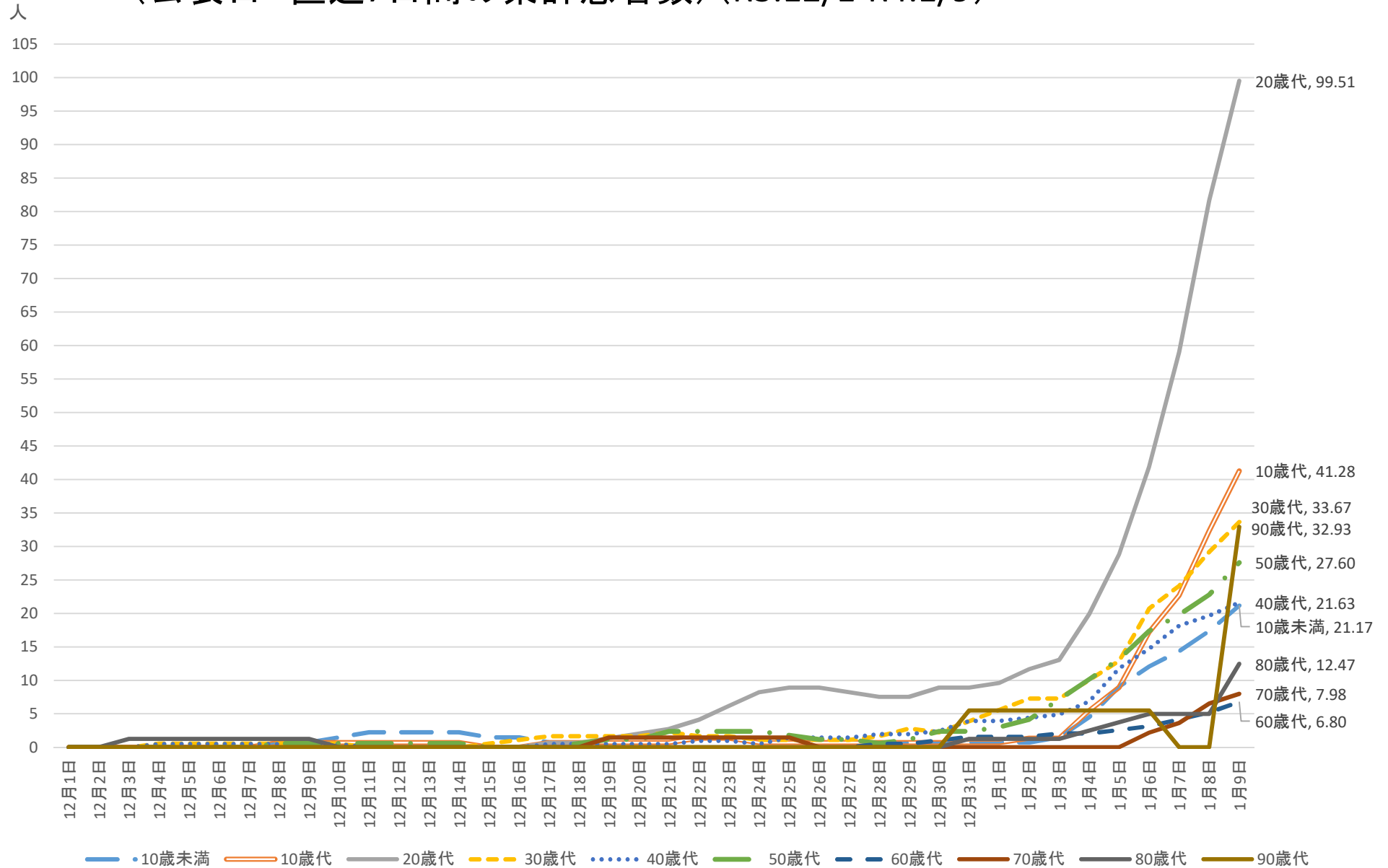
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)  
(無症状者は除く)1/9 18:00現在(週ベース)



注)無症状者を計上していません。今後1/9以前に発症した患者が届出されることがあります。

# 4)年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

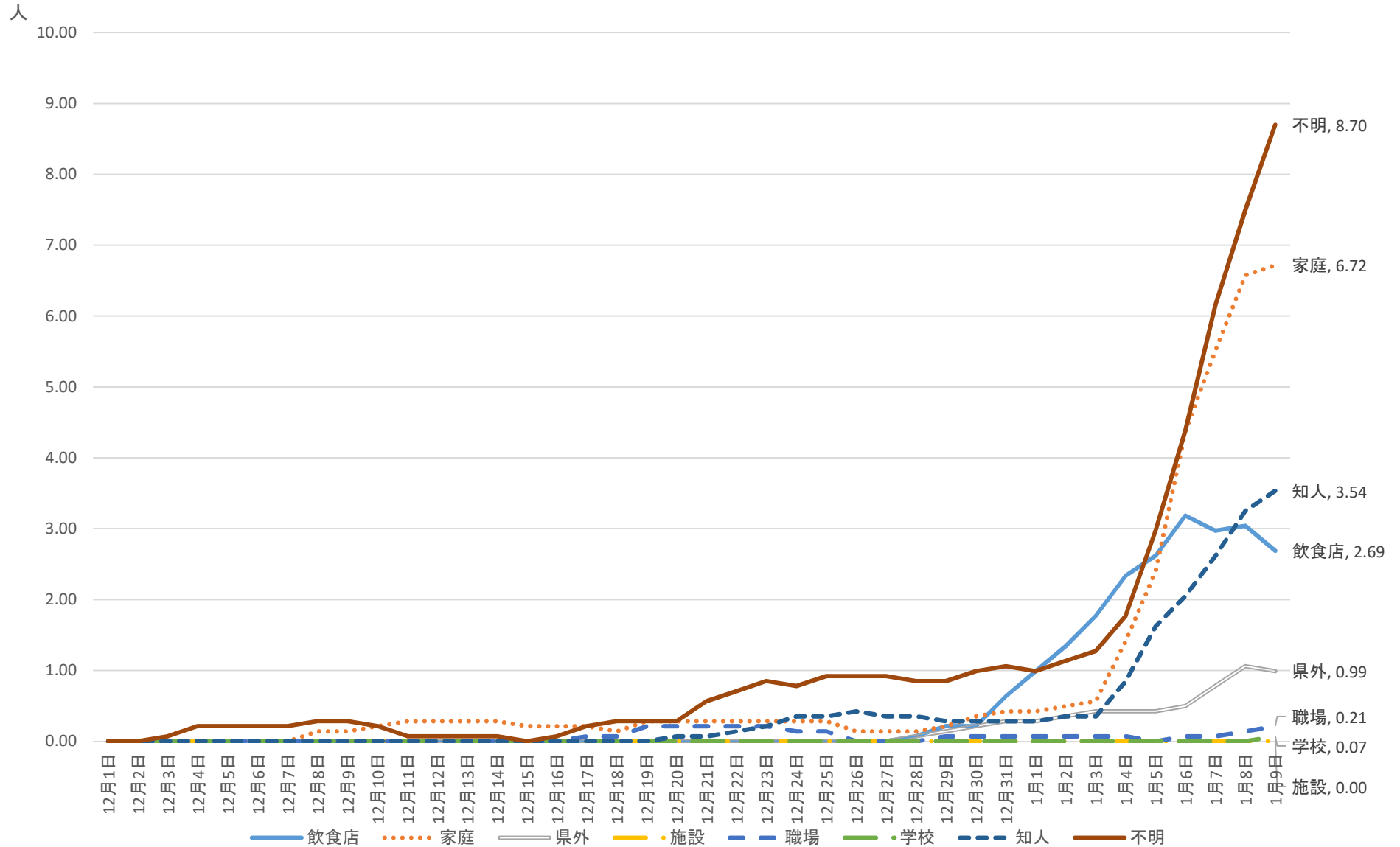
(公表日 直近7日間の累計患者数)(R3.12/1-R4.1/9)



# 5)陽性者の感染経路(10万人あたり)推移

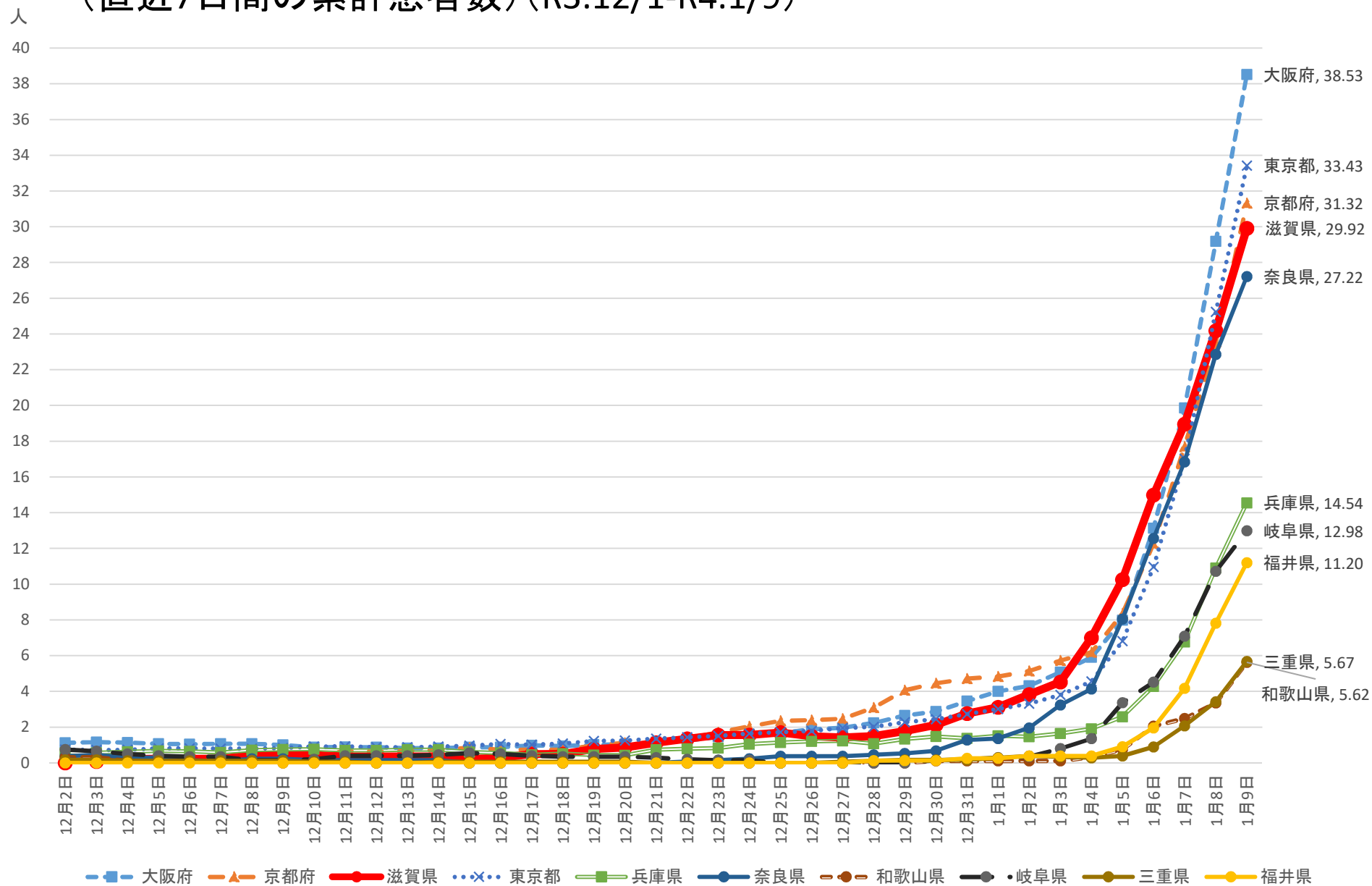
(公表日 直近7日間の累計患者数)(R3.11/1-R4.1/9)

(調査中除く)



## 6) 近隣府県等の10万人当たりの新規感染者数の推移

(直近7日間の累計患者数)(R3.12/1-R4.1/9)





## 2、県内の感染状況と体制について(1/9現在)

### 1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	432	123	116	7	309	677	200	200	0	37	440

### 2) 県内の陽性者発生状況

項目	陽性者数累計	現在 陽性者数					入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡	
			入院中	重症	中等症	軽症					
PCR検査数 (うち行政検査分 (うちその他検査分	201,347 74,151 127,196)	12,949 (うちPCR検査判明分 9,404)	447	116	0	5	111	131	200	12,398	104
抗原検査数	101,159 (うち抗原検査判明分 3,545)										

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

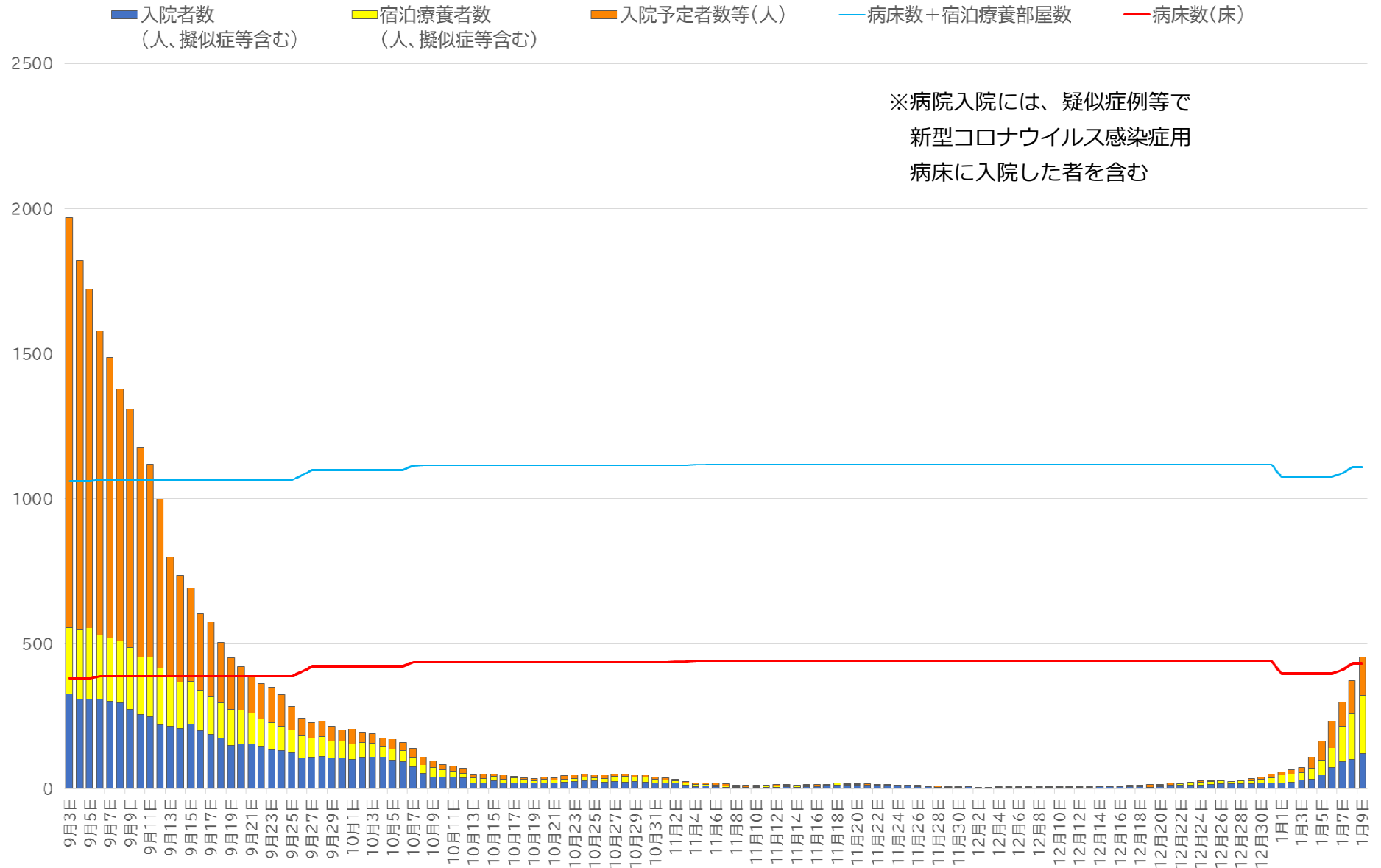
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

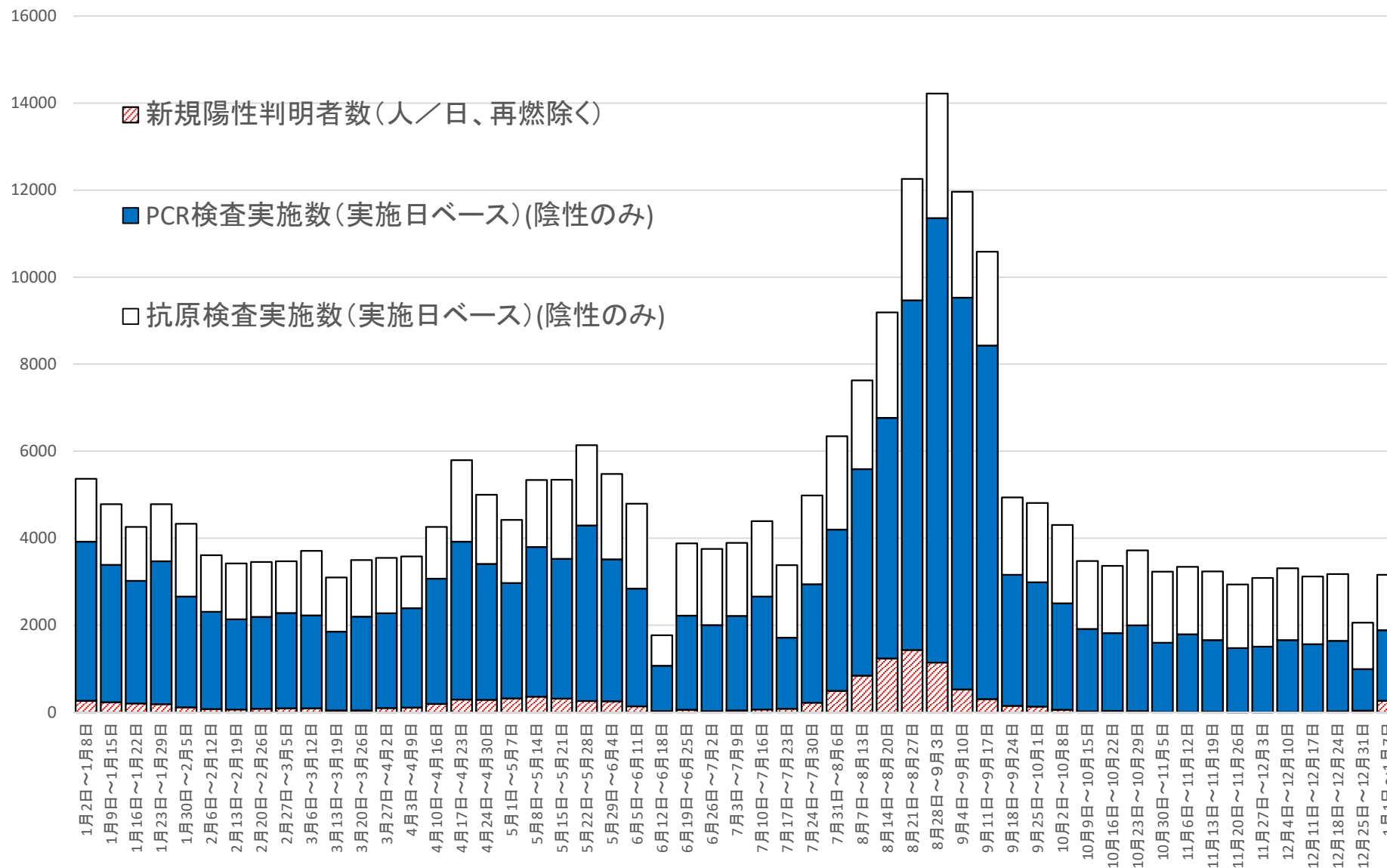
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

0人

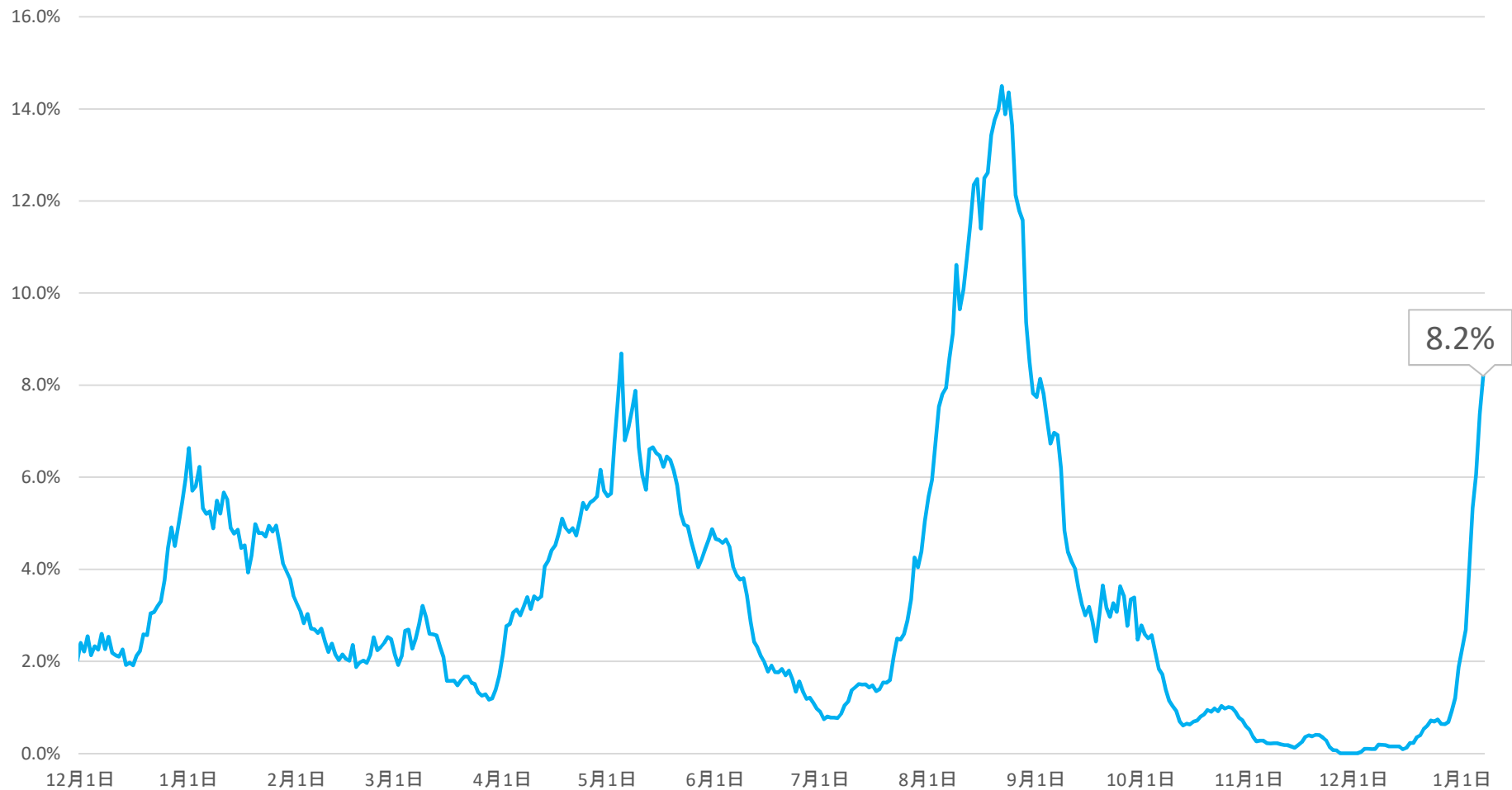
### 3)入院医療体制について



## 4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



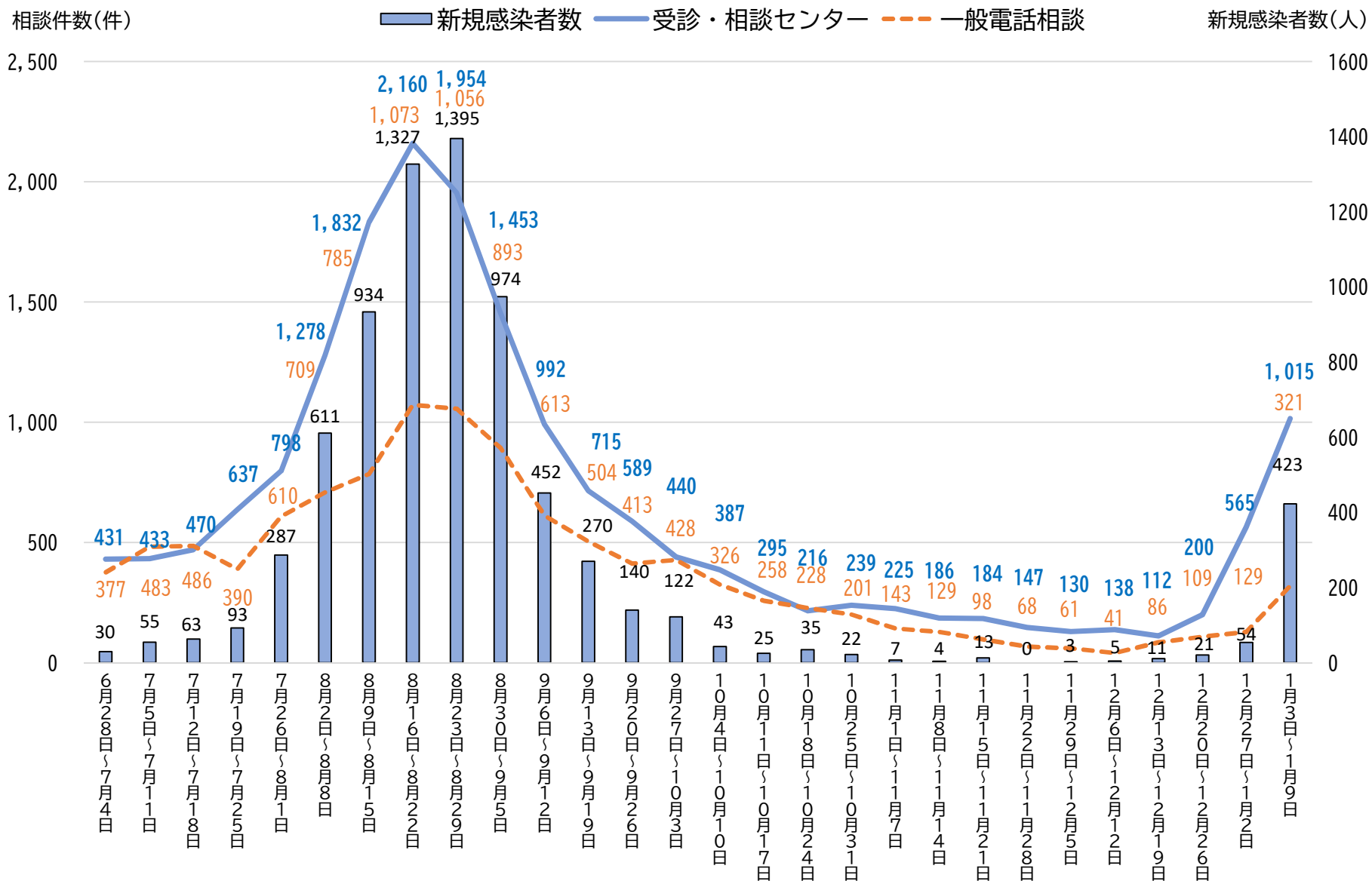
## 5)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均(その日までの7日間の平均)を見ると、1月7日現在の陽性率は8.2%でした。

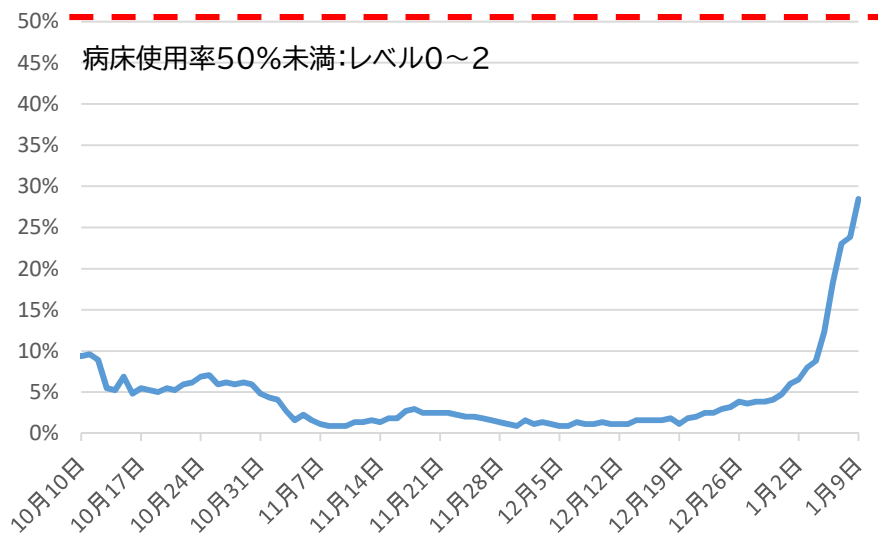
# 6) 相談体制について

## 相談件数と新規感染者数（週計）

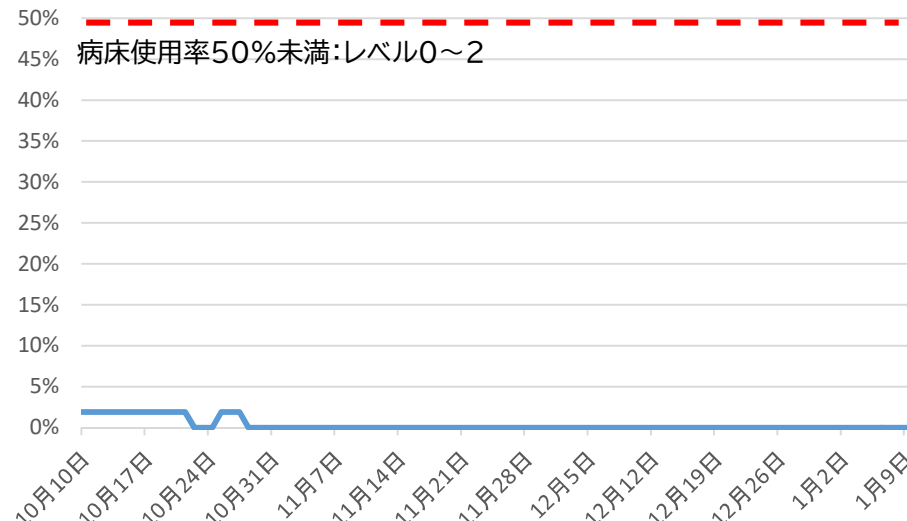


# 7) その他の県内の感染動向

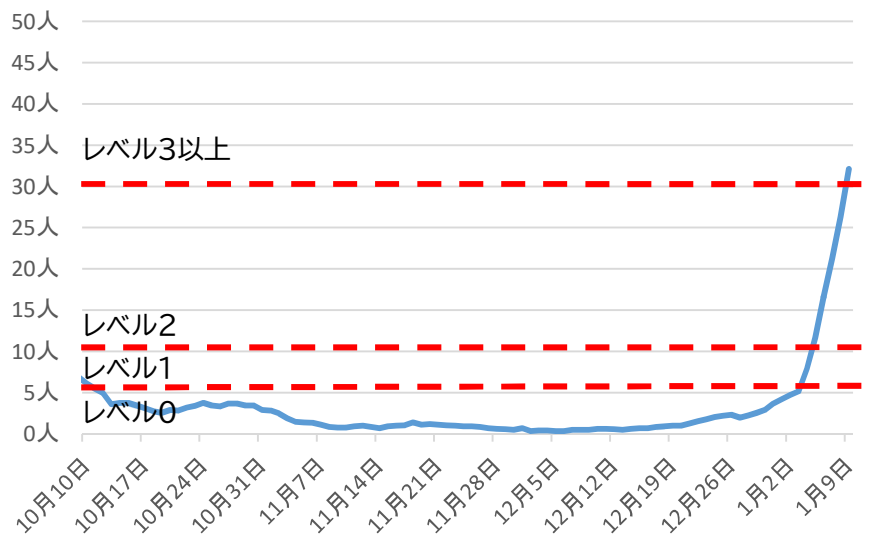
最大確保病床の占有率



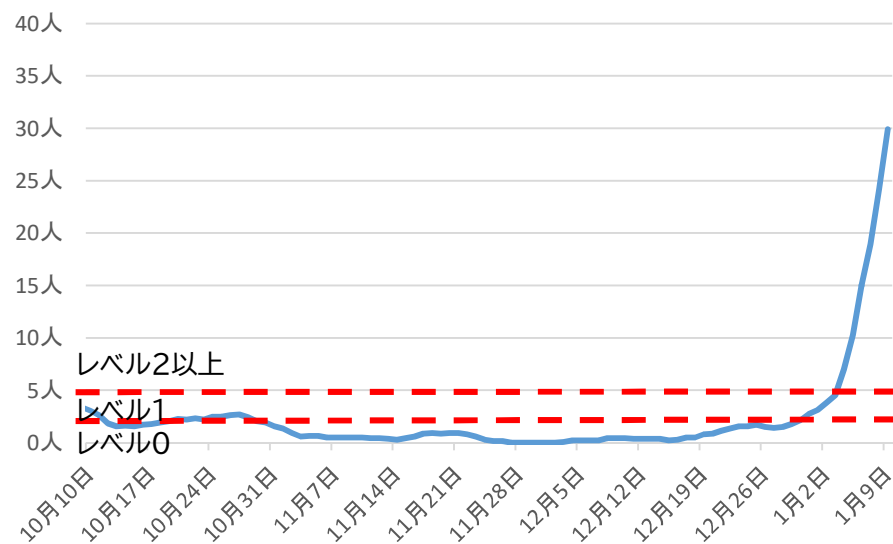
重症者用病床の最大確保病床の占有率



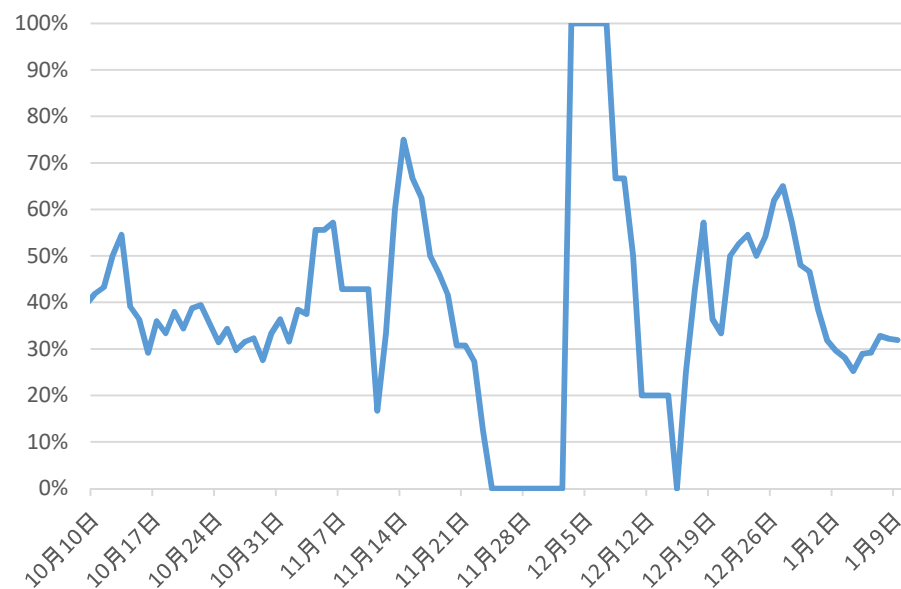
人口10万人当たりの全療養者数



直近1週間における人口10万人  
当たりの新規報告数



感染経路不明割合



## 評価(1/3~1/9の感染状況)

- 年末年始の休暇が終わり、全国的に新規感染者数が急増しています。本県においても、1週間の新規感染者数が先週は54人でしたが、今週は423人と約8倍の確認がなされました。
- 本県では、レベル分類を1月4日に「レベル0」から「レベル1」に引き上げましたが、新規陽性者数が今までにない速さで急増し、3日後の1月7日に「レベル2 警戒を強化すべきレベル」に引き上げました。
- デルタ株以上に感染力が強いオミクロン株疑い例の増加が認められることから、感染拡大速度が今以上に早くなる可能性が懸念されます。
- 成人式により普段会っている人以外との交流もしくは会食が増えること、休暇明けの本格的な社会経済活動および学校の再開等により、感染対策を意識すべき機会が増加します。普段と異なる行動後に体調不良を認めた場合は自宅待機と受診を検討ください。
- 10月以降確認されていなかったクラスターも多く発生しており、クラスターの連鎖が起きないように今一度、感染対策の確認と徹底をお願いします。事業所等においては、従事者が体調不良時に休みやすい体制の確保や感染者が出た場合の事業継続等の対応についての検討をお願いします。
- 感染拡大を防ぐためには、継続して手洗いやマスク着用等、基本的な感染対策を徹底することが必要であり、オミクロン株に対しても有効です。また、気温が低下し屋内での活動が増加することも想定されますので、十分な換気を行うなど、密を回避する対策も心がける必要があります。